

# 「総ぐるみ」新聞

NPO 総ぐるみ福祉の会事務所は日限山 4・45・10（八四六一八八五〇）  
 入会や活動のお問い合わせ先は、事務所または「日限山荘」日限山 4・7・1

## 「まつざき幸介コンサート」盛会にて終了

去る二月二十日(日曜日)に、西洗自治会館にて、標記コンサートが開催され、予想を上回る大勢の方々にお越しいただきました。

会場設営のために早めに出掛けると、椅子を並べる私どもと共に、普段着姿のまつざきさんが、音響装置を会場に据付けていらつしやいました。

大橋綾子さんご寄贈の大きな盛り花が会場を華やかに彩り、春らしい雰囲気を盛り上げているところに、衣装を改めたまつざきさんが登場。まず宮崎理事長が、「日限山四丁目在住のまつざきさんが、NPO 総ぐるみ福祉の会のイベントにご出演くださり、とても嬉しい」と挨拶し、「一部「聴く」コーナー」「二部「たのしむ」コーナー」のプログラムで、コンサートが始まりました。

### ●コンサートに参加して 福岡 賀子

私は、日頃NPO 総ぐるみ福祉の会のヘルパーとして活動していますが、今までイベントに参加する機会は、ありませんでした。前日に、宮崎理事長からコンサートを知らせるファックスが届き、「聴きに来てくださらないけど大丈夫かな？」と、多少の迷いがあり

ましたが、出掛けました。

会場は、すでに大勢の方々でいっぱいでした。私達の知っている歌を交えながら、まつざきさんの持ち歌の数々を聴き、休憩後の第一部では、二〇〇六年のCDデビュー曲「鎌倉残照」を、丁寧に教えていただきました。私も、ぜひカラオケで歌ってみたいと思います。この曲のCDを買いました。

「六月のジルバ」「君すむ街」「一夜花」など、



甘いルックスのまつざきさんの歌を間近で聴いて、ゆったり、ゆったりした気分にならせていただきました。

私の住む町内の皆さんにも聴いてほしい、聴かせてあげたい、これからも応援していきたいと思えます。まつざきさん頑張ってください。（丸山台在住）

### ●心温まるコンサート 石井 瑞代

地元出身の歌手とお聞きし、楽しみに出掛けました。会場には大橋さんご好意の立派なお花が活けられ、大勢のボランティアさん達の手で、準備が整えられていました。

フロアーにはあふれるばかりのお客様で、まつざきさんの数々の持ち歌の熱唱を聴かせていただきました。後半は、リードされながら、懐かしいヒットソング「上を向いて歩こう」他を会場の皆さんと一緒に歌うなど、とても楽しいひと時でした。幼いお客様のために、急遽子供向けテレビの主題歌「おじや丸」を歌ってくださったまつざきさんの優しいお心遣いに、胸が温かくなりました。

まつざきさんの中学生の息子さんが音響機器を担当され、奥様もこまごま支えていらつしやる姿があり、素敵なお家族に出会えたのも嬉しいことでした。終わりに近づいた頃、来場者のひとり一人と握手をしてくださり、笑顔でお礼と励ましの声に応え、皆が一体になれたような喜びが伝わってきました。

4月の日限山荘は、1, 5, 8, 12, 15, 19, 22, 26, 29日のam10:00~pm4:00まで開催しています。

音楽を聴くと心が豊かになり、若返り、幸せな気持ちになります。「鎌倉残照」をぜひ覚えておく思い、CDを聴きながら練習中です。素晴らしい歌声とお心配りに感謝しつつ、今後のご発展とご活躍を、地域の方々と共に祈りいたします。(日限山三丁目在住)

●楽しかったコンサート 上原 敏夫

当日は、準備に男手が必要かと思ひ、一時間前に到着しましたが、すでに椅子などの順備は完了に近く、お役に立てず失礼しました。日限山在住で、「当地歌手のまつざき幸介さん、ご一家総出で音響装置の調整を念入りにされていて、ほほえましい中に期待をもってオープニングを待ちました。

一〇分ほど遅れて始まった第一部は、「一夜花」SAKE「当地ソングの「鎌倉残照」など、まつざきさんの持ち歌が歌われ、甘いマスクと力強い歌唱力で、久しぶりのプロ歌手の生の歌声に聴き入り、酔いました。

休憩後の第二部は、まつざきさんと一緒に、皆で「上を向いて歩こう」「あざみの歌」などを歌いました。日頃大声で歌う機会の少ない年配の聴衆は、やわらいだ霏雰囲気になり、軽やかな手拍子と共に体をゆすって、「まつざきワールド」に引き込まれ、二時間のコンサートは終わりました。大きな声で歌うということは、何にもましてリラククスできるし、楽しい時間を過ごすことができました。

宮崎理事長はじめスタッフの皆さん、お茶の差し入れまでご心配いただき、ありがとうございました。さまざまジャンル音楽会等の企画の開催を期待して、今から楽しみにしています。(栄区在住)

NPO総ぐるみ福祉の会  
新事務所の紹介

◎新事務所のあらまし

当NPOの事務所は、発足以来宮崎理事長宅の一部を使用していました。このたび、一柳副理事長の隣家(4・45・10 旧白神さん宅・27班)を事務所として借り受けることになりました。新事務所の特徴は、事務専用スペースの他、気軽にお越しになれる相談スペース、広々とした休憩スペースを設けることができたことです。

すでに事務機器や書類の引越しも終わり、個人情報保護のためのセキュリティ工事も完了、三月下旬からは、事務作業のすべてを新事務所で行っています。

◎ヘルパーさん達の休憩所

介護事業者でもある当NPOでは、日頃から多数の介護ヘルパーの方々が利用者さんのお宅に、また病院等への移送にと活動を行っています。しかし、介護活動の空き時間を過ごしたり、休憩を取ったりする十分な場所がありませんでした。

新事務所は、事務スペース奥の食堂とその隣の六畳の和室を休憩スペースとして使い、食堂に隣接した台所も使えます。

なお、新事務所の開設に際しては、清掃と手直しが必要でした。そこでヘルパーさん総

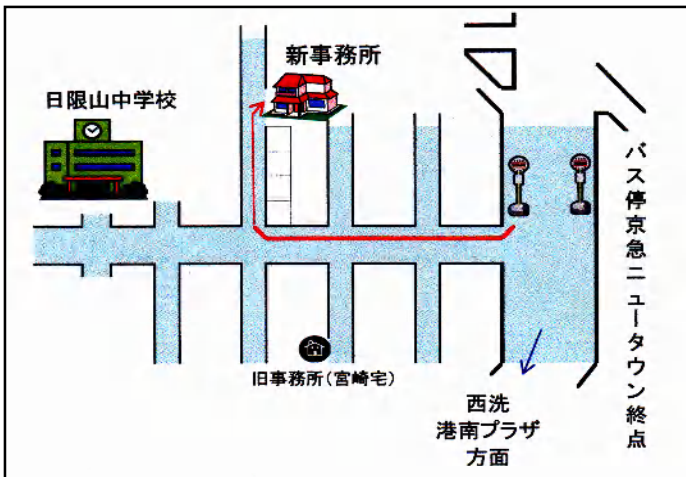
出で家を磨き上げ、理事の大橋達氏が連日通ってペンキ塗りや鍵の交換をはじめとするさまざまな不都合箇所を精力的に修理、またパソコンなどIT機器の設置作業も、スタッフだけで行いましたので、事務所新設のコストはきわめて低廉で済みますことができました。

◎ご町内の身近な介護事業所

当NPOはご町内の皆様のお役に立てばと日頃努力をしています。念願だった独立した事務所を設けることが出来たので、お気軽にご相談にお越しください。

電話番号は 846-8850  
FAX番号は 370-7272

新事務所の住所は、日限山4-45-10  
バス停・京急ニュータウン終点から徒歩3分です。



「NPO 総ぐるみ福祉の会」のホームページ(<http://sougurumi.jp/>)をぜひご覧ください。

編集:藤井 香代